

野生鳥獣に注意してください！

刺激しない

野生鳥獣は本来、人間を避けて生活しています。野生鳥獣と出会っても、普通は逃げるので慌てる必要はありませんが、興奮していたり、至近距離で突然出会ったりした場合は注意が必要です。野生鳥獣を見かけても刺激せず、興奮させないことが大切です。

静かにその場から離れる

野生鳥獣に出会ったら、静かにその場を離れるようにしましょう。急に走り出して興奮させてはいけません。野生鳥獣がこちらに気づいていない時や、野生鳥獣との距離が十分ある場合は、静かにその場を立ち去りましょう。

ゆっくりと後ずさりをする

もし、野生鳥獣が近づいてきても、慌てずにゆっくりと後ずさりして離れましょう。また、建物や車などに入ったり、物陰に身を隠すなどして、安全を確保しましょう。

してはいけない行動

- ◇進行方向をふさぐ
- ◇大きな声を出す
- ◇急に動く
- ◇棒を振り上げたり、石などを投げる



ツキノワグマ



イノシシ



ニホンカモシカ



ニホンジカ

もし襲われたら

急所を守る

頭部や首、太い血管がある場所(太ももの内側など)を攻撃されると大変危険です。体をかがめ、足を閉じて防御の姿勢をとりましょう。

むやみに反撃はしない

反撃するとさらに攻撃してきます。必要以上に興奮させず、なるべく怪我をしないように体を守りましょう。

※野生動物に咬まれると感染症にかかる危険性があります。咬まれた場合は必ず病院を受診しましょう。

出会わないために

早朝や夜間などは野生鳥獣に遭遇する可能性が高くなります。野生鳥獣と出会わないために、人間の存在を知らせる工夫をしましょう。

例えば

◇音で知らせる(ラジオや鈴をつけるなど)

◇夜などに外出するときは光で知らせる(懐中電灯など)

家の周りに寄せ付けないために

◇野菜くずや生ごみを屋外に放置しない

◇やぶや草むらをなくす

◇家庭菜園はしっかり柵やネットで囲う

◇ゴミ出しマナーを守る

エサをあげてはいけません

野生鳥獣にエサをあげると、人家周辺で活動するようになります。人になれると、人が持っている食べ物を奪い取ることもするようになります。子どもの野生鳥獣でも、エサをあげてはいけません。



生ごみなどを放置しない



エサを与えない



やぶや草むらの刈り取り

【お問い合わせ先】 涌谷町 産業振興課 農林振興班

〒987-0192 涌谷町字新町裏153-2 ☎0229-25-8511 (FAX)0229-42-3313